

様式

技術名称	カルシア改質土(浚渫土利活用技術)	技術の分類	材料	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無し
会社名等	カルシア改質土研究会	担当者	赤司 有三(新日鐵住金)	連絡先	0439-80-2556
技術の概要	カルシア改質土は、軟弱な浚渫土に転炉系製鋼スラグを成分管理と粒度調整したカルシア系改質材を混合することにより物理的、化学的性状を改質した材料で、干潟・浅場造成や浚渫窪地埋戻し等の海域環境修復用材および埋立等の土工用材として活用できる。	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	発表論文(海洋開発シンポジウム)	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・カルシア改質土の主な効果 <ul style="list-style-type: none"> ①軟弱な浚渫土の強度増進($q_u=50\sim 300\text{kN/m}^2$程度) ②水中への投入時や施工後の濁り発生を抑制(浚渫土単体の3割程度に抑制) ③浚渫土からの赤潮・青潮原因物質(P,S等)の溶出抑制 ・連続式ミキサー混合、管中混合、バックホウ混合等の現在実用化されている工法を用いて製造することが可能。 ・カルシア改質土は、水底土砂基準を満足した材料を用いる。 ・スラグを用いることによるpH上昇も抑制($\text{pH}\leq 9.0$) 	その他			